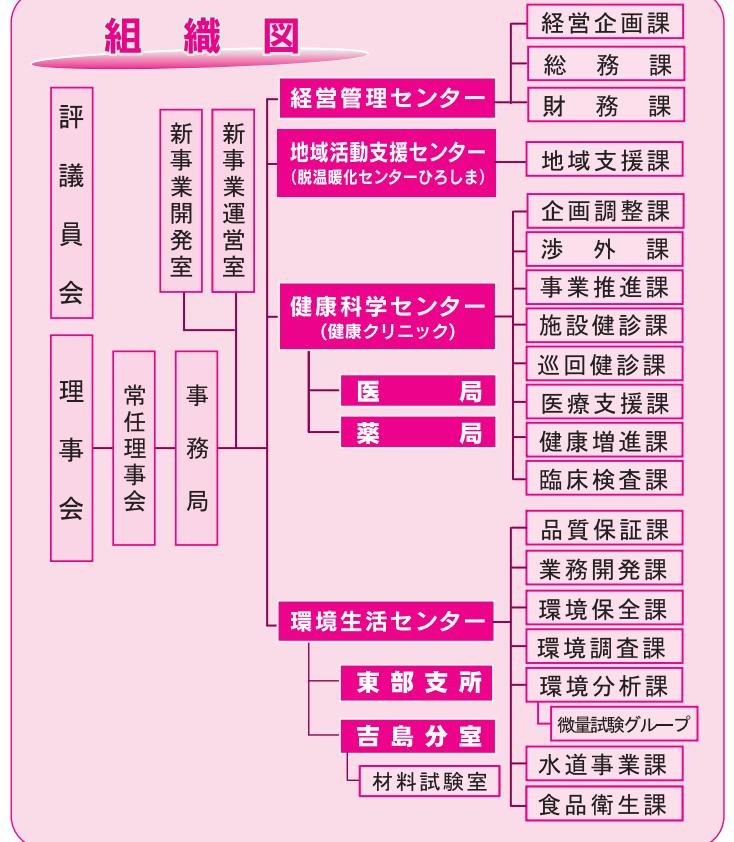


組織図



新事業の収益向上を目指して 環保協2020年度の組織改編

当協会は、健康科学センターが2017年度に、環境生活センターが2018年度に大きな組織改編を行いました。今年度は、現行組織の運営を、より堅実なものにすることを目指します。

2020年度の組織改編では、事務局と経営管理センターの組織改編では、事務局と経営管理センターの組織改編を見直し、キャラバンファイットネスを所掌する経営管理センターの「事業連携課」を、事務局直轄の「新事業運営室」としてスタートしました。

新しい事業として、巡回型女性専用フィットネス「キャラバンファイットネス」「かんほきょう」、こども見守り型学習教室「えーる」を展開していくおり、これらの事業を軌道に乗せることを目的として、事務局直轄の「新事業運営室」としてスタートしました。

健康経営優良法人認定制度は、認定者が地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の

小企業等の法人を顕彰する制度です。この健康経営優良法人制度(大規模法人部門)の取り組みをもとに、特許権などの法人を顕彰している大企業や中規模法人部門)の取り組みをもとに、特許権などをから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。



2020
健康経営優良法人
Health and productivity

健康で生き生き働くことができる職場づくり

健康経営優良法人2020に認定

環保協

間ドック・健康増進等の事業を実施する健康科学センターと、食品や飲料水の検査・水質や大気等の調査分析・生物多様性保全事業・環境アセスメント等の事業を実施する環境生

活センターの大きな柱をつくることを目的に、新事業開発に注力しています。

当協会の経営ビジョンを達成するため、これらも安定した事業運営ができるよう努力してまいります。

新型コロナウイルスの影響で、事業活動の中止や延期が相次ぎ、さらに緊急事態宣言の発出が追い打ちとなり、外出を控える日常を余儀なくされています▼

心配なのは、自粛の連鎖が過剰な生活活動の抑止となり、家に閉じこもつたままの状態が続くことでおこる弊害です。人

の健康づくりに欠かせないフレイル対策。その3つの柱である「栄養」「運動」「社会参加」のうち、「運動」と「社会参加」が難しくなります。運動がない状態が続くことで動けなくなり、認知機能の低下も心配されますが、日常生活が不活発になると、「生活不活発病」をご存じでしょうか。日常生活が不活発になることが原因で心身の働きが低下する病気です▼密閉・密集・密接を避けた生

理事長 信長 真
(経営管理センター)

フレイルの対策も

一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~
広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)

TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

基本理念

~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

私たち、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。

kanhokyō

検索

